

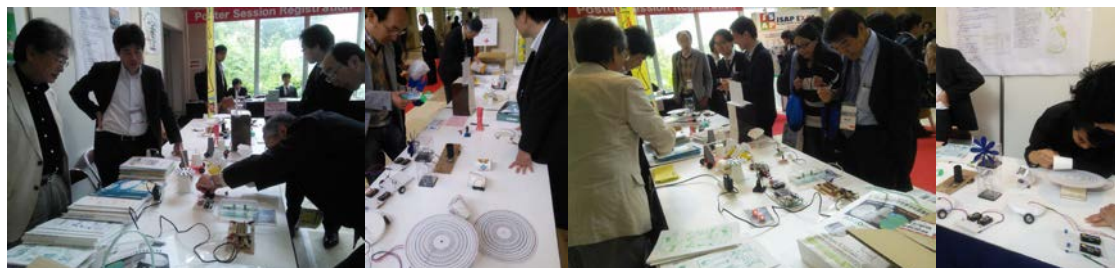
・第3回 FD リフレッシュ理科教室

2014 年秋の学術講演会(北海道大学)では、2013 年、2012 年の秋に引き続き第 3 回 FD リフレッシュ理科教室(9 月 18 日午前、インフォーマルミーティング)を開催した。会議最初には、為近恵美人材育成委員長より、人材育成委員会とリフレッシュ理科教室の現状と今後の予定についての説明とそれに対する意見があった。その後、各地区におけるリフレッシュ理科教室の活動状況の報告を行うとともに、展示会場へ移動して持ち寄った教材の説明と実演によりコンテンツの共通化に向けて情報交換を行った。



・展示ならびに応物資金 21 募金活動

9 月 17～19 日の 3 日間、展示会場(第 1・第 2 体育館)のエントランス入口にリフレッシュ理科教室の展示ブースを設け、参加者にリフレッシュ理科教室の実施状況の説明とともに、北海道、北陸・信越、東海、中国四国、九州の各支部、応用物理教育分科会からの展示実験用教材や工作教材を展示して、理科啓発活動に関わる各支部の会員で分担して説明を担当した。今回は、電界観測装置などの高校生向けの展示用教材や骨伝導スピーカーなどの興味ある教材をはじめ、エネルギー関連やリサイクル材料を使った工作・展示物を多く揃えた。展示会中には、理科啓発活動関係者や展示業者に加え、オープンスクールの理科教室の際の教材の参考としてという大学教員や学生会員と思われる参加者が熱心に説明者の解説を聞いているのが印象的であった。開催日途中、間欠的な大雨に見舞われる等の天候不順も多かったが 100 名程度の学会参加者が立ち寄り、「応物資金 21」への募金に対しては、河田会長、保立副会長、益副会長をはじめとして、45 名から 73 口(73,000 円)の寄付を戴いた。



【第3回 FD リフレッシュ理科教室開催概要】 (2014年9月18日9時~12時 会場 AM9)

1. 現在の状況と今後の予定の説明 為近恵美 (NTT-AT) 人材育成委員長
2. 各支部等からの活動報告
 - 北海道地区 木村尚仁 (北海道科学大学)
「北海道科学大学 (旧 北海道工業大学) における
リフレッシュ理科教室の取り組み」
 - 新潟地区 鈴木孝昌 (新潟大学) 「リフレッシュ理科教室 (新潟地区) 活動紹介」
 - 東海地区 平松美根男 (名城大学) 「東海支部 2014年理科啓発事業」
 - 中国四国地区 米田 稔 (岡山理科大学)
「中国四国支部におけるリフレッシュ理科教室の実践について—内容と運営—」
寺重隆視 (広島国際大学) 「広島のリフレッシュ理科教室」
 - 関東地区 (応用物理教育分科会) 那須井美和子 (帝京大学)
「物理・生物融合テーマ型理科教室の紹介 動物の聴覚の不思議を探る！
～骨伝導スピーカーを作ってクジラ体験してみよう～」

3. 教材展示と説明

展示教材 (展示会場 (第1・第2体育館) エントランス)

- ・くるくる踊るリモコンカー 北海道支部 (木村尚仁 (北海道科学大学))
- ・ (小中教員向け教材) 電界可視化実験装置、磁界可視化実験装置、
等加速度運動観測用フラッシュボール (アストロボール) 、デジタル回転計
(子供向け工作) トランジスタを使った永久ゴマ、ぶんぶんゴマ発電機
北陸・信越支部 (鈴木孝昌 (新潟大学))
- ・骨伝導スピーカー 応用物理教育分科会 (那須井美和子 (帝京大学))
- ・スーハーエンジン 東海支部 (近藤英一 (山梨大学))
- ・風力自動車 東海支部 (中野寛之 (愛知工業大学))
- ・トコトコあひる 東海支部 (羽瀧仁恵 (岐阜工業高等専門学校))
- ・ (多数) 東海支部 (岡島茂樹 (中部大学))
- ・ (小中教員向け教材) エネルギー教育のための風力発電機、
「電気の利用」をまなぶコンデンサーモーターカー
中国・四国支部 (米田 稔 (岡山理科大学))
- ・リサイクル工作：チュウチュウタコ君、ブーメランカー 九州支部 (原 一広 (九州大学))

説明者 (9月17日~9月19日)

木村尚仁 (北海道科学大学) 、鈴木孝昌 (新潟大学) 、
近藤英一 (山梨大学) 、中野寛之 (愛知工業大学) 、羽瀧仁恵 (岐阜工業高等専門学校) 、
平松美根男 (名城大学) 、米田 稔 (岡山理科大学) 、原 一広 (九州大学)

4. 応用物理教育分科会ポスター見学

※応物資金 21 (9月17日~19日の教材展示中)

秋季学術講演会中の「応物資金 21」の募金の総額 73口 (73, 000円)

募金者数は45名 (延べ人数は49名)